

報道関係者各位

2021年12月22日
公益財団法人MSD生命科学財団

2021年度 研究助成 4領域交付者決定 **(若手研究者／追加助成／スタートアップ)**

公益財団法人MSD生命科学財団（東京都千代田区 代表理事：諸岡 健雄、以下MSD生命科学財団）は、本年度の下記4領域の研究助成の交付者として計37名が決定したことを発表いたします。本年度も、新型コロナウイルスの影響により、一部を除き、今秋に対面形式で実施予定であった二次選考会をオンライン形式で行いました。

- がん領域
- 生活習慣病領域
- 感染症領域
- 呼吸器・アレルギー領域

加えて、これまでの交付者の研究助成期間（2年間）における成果を評価し、医学奨励賞として最優秀賞4名、優秀賞6名を選定するとともに、日本国内で組織的な研究体制をスタートした研究者を支援する、スタートアッププログラム2名を決定いたしました。

本年度の医学奨励賞最優秀賞ならびに優秀賞、スタートアッププログラムの受賞者は一覧の通りです。なお、生活習慣病領域では、今年度、医学奨励賞の10回目を記念し、『第10回万有医学奨励賞 選考委員会特別賞』として2名を選定いたしました。

コロナ禍においても研究推進のため多数の応募をいただき、各選考委員の献身的なご支援のもと、本年度も交付を継続することが出来ました。

MSD生命科学財団は、生命科学研究の向上と次世代の人材育成のため、社会と研究者のニーズにあわせてその支援をさらに充実させ、人類の健康増進に向けて、より一層貢献したいと考えています。

公益財団法人MSD生命科学財団について

MSD 株式会社が出捐する公益財団法人。2002年10月に旧万有製薬株式会社の社会貢献事業の一環として設立されました（2011年4月1日付で公益財団法人に移行）。また、2016年10月からは名称を公益財団法人MSD生命科学財団と変更いたしました。本財団は、人類の疾病予防と治療に関する生命科学の研究を奨励および助成するとともに、国際交流を担うべき人材を育成し、学術の振興および人類の発展に寄与することを目的に事業を展開しています。

公益財団法人MSD生命科学財団
担当：界外（携帯：080-3599-8467）
TEL：03-6272-1098 FAX：03-6238-9128
URL：<https://www.msd-life-science-foundation.or.jp/>



医学奨励賞受賞者

最優秀賞（追加助成 300 万円～200 万円）

（50 音順・敬称略）

氏名	所属	研究テーマ
井上 大地	神戸医療産業都市推進機構 先端医療研究センター 血液・腫瘍研究部	スプライシング異常による発癌機構の解明
候 聡志	東京大学大学院医学系研究科 循環器内科学講座／重症心不全治療開発講座	一細胞解析と in vivo CRISPR/Cas9 システムの融合による心不全リプログラミング因子スクリーニング
高松 由基	長崎大学熱帯医学研究所 ウイルス学分野	エボラウイルス転写因子 VP30 のリン酸化制御機構の解明と治療薬への応用
平原 潔	千葉大学大学院医学研究院 免疫発生学	組織線維化を誘導する組織常在性記憶 CD4+ T 細胞誘導機構の解明

優秀賞（追加助成 100 万円）

氏名	所属	研究テーマ
池田 昌隆	九州大学大学院医学研究院 循環器内科学	虚血再灌流傷害におけるフェロトーシスの役割解明と治療法の開発
一戸 猛志	東京大学医科学研究所 感染症国際研究センター 感染制御系ウイルス学分野	インフルエンザウイルスの病原性発現機構の解析
伊藤 美智子	東京医科歯科大学学生体材料工学研究所 バイオエレクトロニクス分野	細胞死を起点とする非アルコール性脂肪性肝炎の発症機構解明と治療戦略開発
糸数 隆秀	大阪大学大学院医学系研究科 創薬神経科学講座／分子神経科学講座	神経-免疫-血管クロストークに着目した糖尿病性末梢神経障害新規治療法の探索
丸山 剛	早稲田大学高等研究所 丸山研究室	抗原提示による上皮細胞間異常センシングとがん変異細胞除去
三浦 恭子	熊本大学大学院先導機構／大学院生命科学部 老化・健康長寿学講座	最長寿・がん化耐性齧歯類を利用した新たな発がん抑制方法の開発

スタートアッププログラム

研究助成（1,000 万円）

氏名	所属	研究テーマ
菊地 和	国立循環器病研究センター研究所 先進医工学部門 再生医療部	心筋再生プログラム発動機序の解明
鈴木 啓道	国立がん研究センター研究所 脳腫瘍連携研究分野	髄芽腫における異常スプライシングの解明と新規治療標的の同定